

# 一般質問

8 下田昇一郎(市民クラブ)



## ●天草キリシタン資料館の現状と今後の方向性について



**下田** 4月より条例を一本化し、天草キリシタン資料館4施設の回遊性や深い学びにもつながる展示図録の発行、各施設におけるインバウンドを見据えた多言語化への取組、教育旅行等の誘致にもつながる映像資料の制作、幼い頃からシビックプライド醸成にもつながる副読本の作成、4施設統一した資料台帳などの整備、施設の魅力向上や維持管理費削減を見据えた施設整備など今後の取組は、**観光文化部長** 展示図録は、収蔵資料の調査等が完了し、早急に作成し、展示解説などの多言語化は、翻訳の正確性を考慮し進める。また、新たな映像資料の制作は、運営委員会の意見を聞き進める。副読本は学習資料として有効であり、資料台帳や施設の整備と併せて計画的に進める。



▲令和4年にリニューアルした不知火美術館・図書館

り施設の有効活用がなされている。資料館等の運営には、公民連携の取組が重要ではないか。

**下田** 宇城市は「不知火美術館・図書館」など、行政では行き届かない部分を民間委託することによ

9 鯖江達朗(天政会)



## ●がん患者の外見ケア助成について 観光事業について



あかねちゃん

**鯖江** がん患者の外見ケア(ウィッグ等)の助成について、他の自治体の現状はどうなっているか。**健康増進課長** 現在の状況は、県内14市には助成制度はないが、大津町と益城町で「がん患者医療用かつら購入費助成事業」として、ウィッグ購入費を助成している。

**鯖江** 本市も闘病に苦しみ、外視に悲観している患者に対し、細やかな対応ができないものか。**健康福祉部長** 患者の社会参加や療養に対する意欲の低下も懸念される。がん相談支援センターと連携し、調査研究を行いたい。

**鯖江** 観光事業について、天草の自然や史跡文化などの天草の魅力をどう発信し、経済効果につなげるのか。

**鯖江** 観光文化部長 観光事業は裾野の広い産業。旅館・ホテル業と連携し、宿泊客の増加を図ることで観光消費額の増加につなげたい。**鯖江** 天草市観光振興アクション

プランの「稼ぐ力」の成果は。**観光振興課長** コロナの影響で厳しい中、道の駅等には約20万人が来訪された。イルミネーション等も好評で本年度はさらに期待している。

**鯖江** 集客のための水族館や遊園地の誘致活動は考えられないか。**市長** 大型施設による集客は、短期的なものになることが懸念される。天草の地域資源(美しい自然景観や歴史・文化)を大切に、「本物」と言われる天草の価値を守り、ここにしかない観光を目指したい。

QRコードで質問の動画が見られます。

QRコードで質問の動画が見られます。

10 浜崎昭臣(政友会)



## ●熊本天草幹線道路について



**浜崎** 熊本天草幹線道路は、平成6年12月16日に計画道路に指定され、28年が経過。供用部分は、本渡道路の1.3kmを含んで算入しても18.3kmで、全体の約4分の1である。このペースを比例式で計算すると完成まで80年かかることになるが間違いないか。また、全線開通の見通しは、**建設部長** 単純に計算するとそうなるが、今後の事業進捗は加速していくものと期待している。

**市長** 全線開通について国土交通省に確認したところ、時期については未定とのことである。

**浜崎** 計画区間はこれまで70kmとなっていたが、本年10月22日の「熊本天草幹線道路の早期完成を求める天草島民集会」では72kmとの説明であった。いずれが正しいのか、28年たった今でも明確にできないのか。

**市長** 国の施工区間約34km、県の施工区間38kmで全体区間の延長と



▲令和4年度実施の天草島民集会

は誤差があるが、全体区間延長の表示変更は国土交通省および熊本県の協議によって決定される。

**浜崎** 天草熊本のマンネリ化しつつある交通渋滞に対し、熊本天草幹線道路整備促進期成会会長でもある馬場市長の見解を問う。**市長** 幹線道路の一日も早い完成のため、天草地域の発展のため、今後も私が先頭に立ち、強力に推進していく。

11 松岡 寿(政友会)



## ●ごみの資源化、減量化の取組について 民間活力を活かす資源物の取組について



【資源物売却の取扱いについて】

**松岡** ごみの資源化、減量化は市民や事業者の協力によって実現できる。その中でも資源物は、市民が分別ルールを守り努力することで売却益が生まれている。本市においては資源物の量や売却益はどの程度あるのか。また、売却益の活用状況はどうなっているのか。**市民環境課長** 令和3年度の実績では、市と天草広域連合が所有する5施設の搬入量の合計は、2,242トン。売却益の合計金額は、1,762万円の収入となる。資源物売却収入の活用状況は、環境美化推進員への謝礼や全ての行政区報償費および資源物収集容器の購入等に支出している。

**松岡** 市内小・中学校では、児童生徒が給食の牛乳パックをトイレトッパーに再生する取組をさ

【民間活力を生かした資源化の取組について】



▲給食の牛乳パックを洗浄してリサイクル

れている。市内の民間活力を生かしたごみの資源化等、この事業が今後発展できるように積極的な施策の展開が必要と考えるが市長の見解を問う。

**市長** この取組を安定的に運営していくために、事業所の協力や継続的な子どもたちの活動、リサイクルトイレットペーパーの積極的な利用が必要である。本市の公共施設においても使用していく。